

南都留・北都留地域教育推進連絡協議会開催！！

6月25日(水)、富士ふれあいセンターで「南都留地域教育推進連絡協議会」理事会・総会・講演会が行われ、100名をこえる出席者で、会場はいっぱいになりました。地域連携集にまとめられた平成19年度の各事業が評価を受け、平成20年度の協議会の体制が決定されました。続いて「地域医療と教育」と題し、健康科学大学学長 折茂肇先生が講演され、社会的共通資本としての医療及び教育の重要性について熱く語られました。地域医療ネットワークの必要性が問われるなかで、地域教育ネットワークの重要性を感じた講演でした。



6月27日(金)、大月市民会館で「明日の風」定期総会・教育講演会が開催されました。総会前のアトラクションでは猿橋小(猿橋中生徒も友情出演)の「おことクラブ」が美しい和の音色を奏で、総会に華を添えてくれました。続いて、平成19年度の地域に根付いた活動が映像で紹介され、総会の中でも、活動を支援する意見が多数出され、協議会の事業実施に向けての期待の大きさを感じました。最後に親業訓練協会シニアインストラクター今井真理子先生が「地域でつくる子どもとのコミュニケーション」と題し、講演を行ない、子どもの接し方・話し方によって成長の仕方が違って来る事を、参加者同士のコミュニケーション体験をとおして実感させてくれました。言葉遣いが乱れている昨今、家庭・地域で子育てに“発することばの大切さ”の示唆をいただいた講演でした。



「明日の風 第3回アスリート実技講習会」開催

アスリート実技講習会第3回が、7月5日(土)に大月市営陸上競技場で、梅雨の合間30度をはるかに超える気温のなかで行われました。小・中の児童生徒80名余り、役員十数名の参加をえて、暑さに負けない元気な声が扇山に響き渡りました。ウォーミングアップから始まり、動きづくり、種目別練習、交流リレーと進み、保護者からも歓声が起こっていました。前回とは違う種目を選んだり、同じ種目で個性を伸ばしたり、各児童生徒が思い思いの種目に臨みました。



「つみ木の王国」開催

6月21日(土)、「つみ木の王国」(シオジ森の学校 森を育てようⅢ)が大月福祉センター6階ホールで行われました。参加者30名余・スタッフ7名が集い、間伐材から作られた1万ピースのつみ木が用意されました。参加者は、初めての方、2度目の方など様々。つみ木のシャワーからプログラムが開始されました。回りのパネルにはシオジの活動写真が紹介され、ホール中央に、参加者が思い思いに製作した都市や道路、モニュメントが所狭しと作り上げられました。木のぬくもりと親子の暖かさを体感した一日でした。



第1回南都留教育相談ネットワーク会議が開催

7月16日に第1回南都留教育相談ネットワーク会議が南都留合同庁舎で行われました。社会情勢の急激な変化が、幼児期からの人間形成に多大な影響を与えている現状をふまえ、地域の支援に係わる諸問題を検討し青少年の健全な育成を目的に富士東部地区の教育相談に関係する諸機関が集まりました。今回は児童相談所・教育研修所等の事例から最前の対処法を研修・研究し、今後の教育相談に生かしていく上で各機関との連携が重要性であることを再確認しました。



やまびこ支援学校見学会開催



6月18日（水）、やまびこ支援学校（田村悟校長）で学校見学会が行われました。田村校長より“今年度から知肢併設校になったこと、地域の子供たちの自立支援を行っている先生方の生の姿を見てほしい”とあいさつがありました。支援指導部から学校の概要の説明を受けた後、校内の授業見学を行いました。小学部では、2人に1人以上の職員が付いて、学習指導と生活指導にあたり、一人ひとりを伸ばそうとする熱意が伝わってきました。中等部では、落ち着いた雰囲気の中で自作の教材教具をつかった指導がなされていました。高等部では、家庭科でクッキー作りを行っていて、友達と一緒に笑顔で材料を練っていました。小学部から高等部に学年が進むにつれて、集団の和が広がっている印象を受けました。階段状の地形で障がいのある生徒にとって移動はたいへんですが、先生方の熱心な指導で子どもたちが成長している様子が見て取れました。

富士河口湖高校で中高連携教育懇談会、吉田高校で公開授業開催



6月19日（木）、吉田高校（三枝康治校長）で公開授業が行われました。保護者、教育関係者合わせて、200名以上の出席があり、3年目を迎えた新校舎の各教室内では、生徒と共に教壇に向かう保護者の熱心な視線がありました。流れるような古典の朗読・パネルを使った数学・原子モデルを使った理科総合など、工夫を凝らした教科指導が行われ、学年進行につれ集中する姿勢が高まっていました。



6月26日（木）、富士河口湖高校（渡辺芳信校長）で中高連携教育懇談会、授業参観が行われました。授業参観では、生徒は旧担任の姿を見て活気づき、高校生活を順調に送っている様子が伝わってきました。1年生が入学して3ヶ月余り、新入生が充実した高校生活を送るために旧担任（中学側）と新担任（高校側）の懇談が行われました。旧担任の一人は“進学時に心配していた生徒が元気に生活していたので安心した”と話していました。



県内4教育事務所「地域教育推進担当者」研修会実施



7月9日（水）に富士東部地区で地域教育推進担当者研修会が行われました。午前中は、児童養護施設「くずはの森」（鈴木正宏施設長）を訪問しました。子供たちの現状にあわせて施設設備を改築、使用空間が生徒の自立を促すように工夫され、さらに、日常の中で“当たり前のことができる”ために、“子供たちにどう接し何を支援していくか”を職員の皆様が工夫し実践している様子を見て取ることができました。子供たちの成長を支援するために、学校・地域・関係機関の連携が必要であり、地域教育の推進が欠かせないこと痛感した研修となりました。

「明日の風」掲示板（北都留）

- ☆ 「2008 科学の祭典 in 都留高SSH」
期日：9月15日（月）9：30～12：40
- ☆ 一人一花フォトライブラリー展 作品募集
募集期間：7月15日～10月30日

— 掲示板についての問い合わせ先 —

富士・東部教育事務所 地域教育支援担当

「富士の光」掲示板（南都留）

- ☆ 谷村工業高校親子ものづくり教室
期日：8月23日（土）10：00～15：00
- ☆ ひばりが丘高校入学希望者学校説明会
期日：10月25日（土）10：00～

内容：全体会、個別質問コーナー

TEL 0554-45-7841 FAX 0554-45-7823

